

[普及事項]

新技術名： 県南部における赤色系大粒品種「クイーンニーナ」、「ロザリオロッソ」の果実特性
(平成22～29年)

研究機関名 果樹試験場 品種開発部・生産技術部
担 当 者 田口茂春・中澤みどり 他4名

[要約]

ブドウ「クイーンニーナ」は、県南部の露地栽培で10月上旬に成熟する赤色系大粒品種として有望である。「ロザリオロッソ」は本県の露地栽培では初期生態が大きくばらつき、食味も淡泊であるため適応性は低い。

[普及対象範囲]

普及指導機関、ブドウ生産者

[ねらい]

近年、県内では栽培が容易で食味に優れる赤色系無核大粒品種の要望が高い。赤色系大粒品種「クイーンニーナ」と「ロザリオロッソ」の本県における適応性を検討する。

[技術の内容・特徴]

- 1 「クイーンニーナ」の収穫期は露地栽培で10月上旬頃であり、「安芸クイーン」より2～4週間遅い(表1、3)。
- 2 「クイーンニーナ」は無核処理で1粒重16～18g、果房重450～550gになり、糖度は19～21%、酒石酸0.4～0.5g/100ml程度の品質になる(表1)。年によって着色がやや不安定であるが、安定して糖度が高く濃厚で優れた食味であることから、晩生の大粒種として本県県南部での適応性が高い。
- 3 「ロザリオロッソ」の収穫期は露地栽培で10月上～中旬であり、「安芸クイーン」より2～5週間遅い(表2、3)。
- 4 「ロザリオロッソ」は無核処理で1粒重11～13g、果房重400～500gになり、糖度は18%、酒石酸0.3～0.4g/100ml程度の品質となる(表2)。年によって糖度が17%を下回り、酸が低く淡泊な食味であることと、同一樹内で初期生態が大きくばらつき、花穂整形やジベレリン処理を複数回に分けて行う必要があったこと(データ略)から本県南部での適応性は低い。

[成果の活用上の留意点]

- 1 「クイーンニーナ」は1粒重が増加するほど着色が劣る傾向がある(図)。果房の光環境に留意し、1粒重は16～18gとする。
- 2 本試験の栽培法は、各品種とも自然形長梢せん定、無核栽培である。

[具体的なデータ等]

表 1 「クイーンニーナ」の収穫始期の果実品質

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色* (1~5)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
H22	6月21日	10月1日	231.1	14.1	3.7	20.3	0.392
H23	6月28日	10月14日	428.0	12.3	3.5	20.9	0.419
H24	6月22日	10月1日	476.8	16.0	4.5	21.8	0.420
H25	6月18日	10月1日	547.1	18.2	2.6	19.3	0.480
H26	6月15日	10月10日	616.5	18.0	2.7	19.9	0.516
H27	6月11日	10月6日	531.0	17.2	4.4	20.6	0.417
H28	6月13日	9月30日	473.8	16.8	3.1	20.5	0.357
H29	6月25日	10月10日	497.0	18.4	3.3	20.2	0.493
平均	6月19日	10月5日	475.2	16.4	3.5	20.4	0.437

※ 着色は果房全体の着色割合を指数 1～5 で表した。

台木はテレキ 5 BB、H20年 2 月に 2 年生苗を定植。

無核処理：満開期（ジベレリン25ppmにストレプトマイシン200ppm、フルメット2.5～5 ppmを加用）

満開10～15日後（ジベレリン25ppmにフルメット2.5～5 ppmを加用）

表 2 「ロザリオロッソ」の収穫始期の果実品質

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色* (1~5)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
H23	6月30日	10月14日	520.8	9.9	3.7	18.0	0.338
H24	6月27日	10月1日	444.3	12.7	3.4	18.0	0.390
H25	6月23日	10月1日	374.3	11.2	4.4	17.9	0.363
H26	6月19日	10月15日	445.9	13.5	3.6	16.3	0.399
H27	6月18日	9月24日	463.7	12.3	4.3	18.7	0.365
平均	6月23日	10月5日	449.8	11.9	3.9	17.8	0.371

※ 表 1 と同じ

台木はテレキ 5 BB、H20年 2 月に 2 年生苗を定植。

無核処理：表 1 と同じ

表 3 「安芸クイーン」の収穫始期の果実品質

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色* (1~5)	糖度 (Brix%)	酒石酸 (g/100ml)
H22	6月20日	9月9日	232.0	11.0	3.4	21.4	0.405
H23	6月23日	9月15日	400.6	11.7	3.7	18.7	0.449
H24	6月18日	9月14日	410.7	14.7	3.7	19.8	0.420
H25	6月16日	9月15日	452.9	14.8	3.3	18.2	0.428
H26	6月12日	9月10日	564.3	15.7	2.7	18.7	0.450
H27	6月5日	9月8日	419.8	14.4	3.9	18.0	0.500
H28	6月11日	9月8日	396.6	17.1	4.2	20.3	0.354
H29	6月19日	9月29日	436.1	13.8	3.6	18.1	0.514
平均	6月15日	9月13日	414.1	14.1	3.6	19.1	0.440

※ 表 1 と同じ

台木は不明、H30年 1 月現在で29年生。

無核処理：表 1 と同じ



写真 「クイーンニーナ」の果房

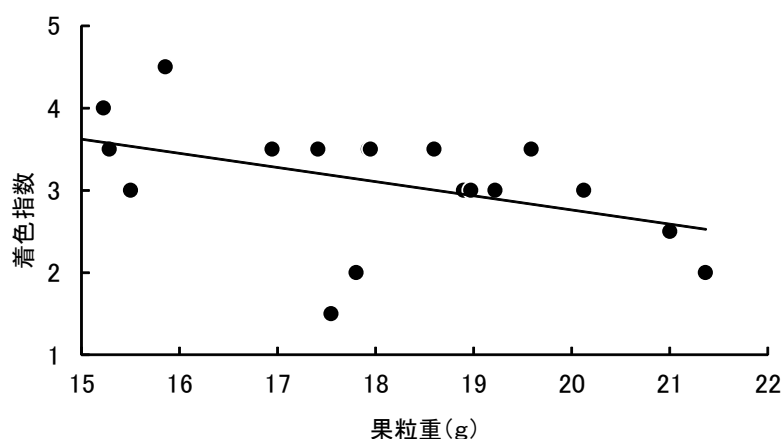


図 「クイーンニーナ」着色指数と果粒重の相関
(H28～29の果実調査結果から)

[発表論文等]

なし